

実験動物管理者等研修会プログラム

1. 開催目的

厚生労働省の動物実験基本指針の対象機関（準用の対象を含む）における適切な教育訓練の実施が可能となるよう、実験動物管理者等を対象とした研修会を開催する。

2. 開催日時

令和8年2月13日（金） 13:30～17:00

3. 開催方法

厚生労働省内会議室とオンライン（Zoom）のハイブリッド開催
（会場参加は先着70名のみ）

4. 対象者

「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針」（最終改正：平成27年2月20日付け科発0220第1号厚生科学課長決定）の対象機関（準用の対象を含む）における実験動物管理者等の教育訓練担当者等

<開催案内先>

- ・ 日本製薬団体連合会
- ・ 日本化粧品工業連合会
- ・ 一般社団法人日本医療機器産業連合会
- ・ 一般社団法人日本安全性試験受託研究機関協議会
- ・ 地方衛生研究所全国協議会
- ・ 全国市場食品衛生検査所協議会
- ・ 公益社団法人全国自治体病院協議会
- ・ 当省の施設等機関
- ・ 当省所管の独立行政法人 等

（参考： 令和6年度の参加者数 約400名）

5. 研修内容

	題名	時間	講師
1	開会挨拶	13:30～ 13:35 (5分)	厚生労働省大臣官房厚生科学課 課長 荒木 裕人
2	講演 1 動物愛護管理法における実験動物の位置づけについて	13:35～ 13:50 (15分)	環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 指導調整専門官 佐藤 暢彦 先生
3	講演 2 Veterinary care の仕組みと実践～中外製薬株式会社における事例～	13:50～ 14:10 (20分)	中外製薬株式会社 研究業務推進部 選任獣医師 渡邊 利彦 先生
4	講演 3 遺伝子改変動物の繁殖、系統維持の手法について	14:10～ 14:25 (15分)	国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター神経研究所実験動物管理室 室長 山本 和弘 先生
5	講演 4 小規模施設における動物実験委員会の事例紹介～国立保健医療科学院における事例～	14:25～ 14:40 (15分)	国立保健医療科学院生活環境研究部 部長 牛山 明 先生
	休憩	14:40～ 14:50 (10分)	
6	<p>ケーススタディ&ディスカッション テーマ 動物実験施設の外部検証</p> <p>①JAPIC（動物実験実施施設認証センター）による外部検証について</p> <p>②日本実験動物学会による外部検証について</p> <p>③外部有識者による外部検証の事例報告～医薬基盤・健康・栄養研究所における事例～</p>	<p>14:50～ 16:50 (120分) 講演各 15 分、質疑 応答 20 分 途中休憩 10 分 (5 分 x2) ディスカ ッション 30 分</p>	<p>一般社団法人 動物実験実施施設認証センター 認証評価員 (国立研究開発法人 国立循環器病研究センター動物 実験管理室 獣医師) 塩谷 恭子 先生</p> <p>公益社団法人日本実験動物学会外部検証委員会 委員長 (北海道大学大学院 獣医学研究院 実験動物学教室 教授) 森松 正美 先生</p> <p>国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所疾 患モデル小動物研究室 研究調整専門員・実験動物管理室長 鈴木 治 先生</p>

	<p>④厚労働協による外部検証の事例報告 ～川崎市健康安全研究所における事例～</p> <p>※4名の先生方にご講演いただいた後、参加者と質疑応答を行います。その後、「小規模施設で外部検証を受ける際の注意点について」など、外部検証に関する小テーマについて4名の先生方にご意見をいただきつつ、研修会参加者の方と質疑応答をいただきます。</p>		<p>厚生労働省関係研究機関動物実験施設協議会 会長 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター神経研究所実験動物管理室 室長) 山本 和弘 先生</p>
7	閉会	16:50～ 17:00	